

第35回

横浜学童保育研究集会

Why GAKUDO-HOIKU?

What HOKAGO life?

Let's study!

全体会講師

サトシンさん(絵本作家)

講演テーマ
「お話でつながる、心と心。」
～楽しもう!絵本とおてて絵本～

子どもたちに
いきいきとした放課後を
子どももまんながに、つながる広がる心と心

<ご案内・参加申込み書>

2017年1月29日(日)

全体会/10:00~12:00 分科会/13:30~16:30

会場/戸塚公会堂・男女共同参画センター横浜 (フォーラム戸塚)

問い合わせ先: 横浜学童保育連絡協議会

〒231-0027 横浜市中区扇町3-8-7 三平ビル201

電話045-662-7244 F A X 045-663-4118

E-mail: hama_gkd@d3.dion.ne.jp

主催: 横浜学童保育連絡協議会・研究集会実行委員会

後援: 横浜市こども青少年局

横浜研究集会のご案内

日時 2017年（平成29年）1月29日（日）
10時～16時30分（9時30分 受付開始）

【全体会】10時～12時 戸塚公会堂・講堂

【分科会】13時30分～16時30分 戸塚公会堂、フォーラム戸塚

参加費 連協会員大人：1700円 一般大人：2000円

小学生：500円（幼児は、幼児保育室を利用される方のみ500円）

※幼児保育室（午前・午後）、学童保育室（午前）は事前予約です。

1月25日（水）までにお申し込み下さい。

【幼児保育室について】

*就学前の幼児を対象とします。（ただしオムツの取れているお子様）

*兄弟が学童保育室を利用する場合でも、未就学児は幼児保育室をご利用ください。

*先着20名まで。直接事務所宛にお早めにお申し込みください。

*昼食は保護者と一緒にとります。

*水筒を持たせてください。

【学童保育室について】

*午前中のみ。

午後の学童保育は第11分科会として行います。

*当日受付はありません。必ず事前にお申し込みください。

*昼食は保護者と一緒にとります。

*水筒を持たせてください。

【保育受付について】

*学童保育室、幼児保育室は戸塚公会堂になります。

全体会の受付の前に保育受付を済ませて下さい。

全体会のご案内

開会行事…けん玉ダンス（小雀つくしんぼうハウス）

和太鼓演奏（中田おひさまクラブ、中田東たいようクラブ、
中田南さんさんクラブ、立場はればれクラブ）

基調報告…奥山春樹（横浜学童保育連絡協議会会長）

講演 …サトシンさん（絵本作家）

テーマ 「お話でつながる。心と心。」

—楽しんで！絵本&おてて絵本—

子どもと向き合うことは、子どもを知ること。そして子どもとの楽しいコミュニケーションを考えていくことでもあります。そんな中、お話や絵本は、子どもと寄り添うための手軽で有効なツールとなります。また、子どもが喜ぶお話や絵本を知ることは、子どもそのものの本質を知る手がかりともなり得ます。今回は、絵本の読み聞かせによる紹介を織り交ぜつつ、絵本の表現媒体としての面白さに気がついて46歳から一念発起、絵本作家に転身し、並行して親子のコミュニケーション遊び「おてて絵本」(NHK教育テレビ「みつけた!」で「おててえほん」としてレギュラー放送中)を広げる活動を始めた作者の視点から、子どもに関わるコミュニケーションの大切さと面白さ、絵本創作や「おてて絵本」に込めた想い、子どもと共に楽しんでいただくためのノウハウを語らせていただきます。

【紹介させていただく絵本】

さんぽのき（真珠真理子：絵 文溪堂）

とこやにいったライオン（おくはらゆめ：絵 教育画劇）

おれたちはパンダじゃない（すがわらけいこ：絵 アリス館）

いぬががいたかったのね（細川貂々：絵 集英社）

おさるのパーティエ（中谷靖彦：絵 小学館）

でんせつのかよだいあんまんをはこべ（よしながこうたく：絵 講談社）

リボンちゃん（細川貂々：絵 文溪堂）

どうぶつまぜこぜあそび（ドーリー：絵 そうえん社）

ながいでしょりっぱでしょ（山村浩二：絵 PHP 研究所）

うそだあ！（山村浩二：絵 文溪堂）

ま、いっか！（ドーリー：絵 えほんの杜）

うんこ！（西村敏雄：絵 文溪堂）

わたしはあかねこ（西村敏雄：絵 文溪堂）

むらすすくったかえる（塚本やすし：絵 ディスカヴァー・トゥエンティワン）

あるひ、いつものがくどうで。（ドーリー：絵 えほんの杜）

おかあさんだもの（松成真理子：絵 アリス館）

※流れによって変更の可能性もあります。

※昼休みにサトシンさんの絵本の販売・サイン会を開催します。

サトシンさんプロフィール

1962年新潟県出身。絵本作家（元コピーライター）。三児の父親。
一児目の誕生をきっかけとして子どもとベッタリ関わる生活に憧れを抱き、看護師である妻の産休明け職場復帰と同時に広告制作プロダクションを退社。専業主夫として育児・家事に取り組みつつ、なし崩し的にフリーのコピーライターに。
育児のモットーは「ベタベタしない。だけどパサパサしない。」「日本の中心は東京ではない。地方こそが多くの人が暮らす場であり、フツウの暮らしの舞台である。」と気づき、1992年、30歳になったことを契機に、東京での生活を捨て、生まれ故郷の新潟にUターン。以来、広告、販促分野で活躍。

「子育て父さん」制作・プレゼンの過程で絵本の可能性、表現の面白さに気づき、以来、広告の仕事は休止して、絵本の企画を考える生活に2006年12月、すずき出版より「おったまげたとごさくどん」（サトシン／作 たごもりのりこ／絵）を出版し、以降、本格的に作家活動に突入。

◇サトシンさんホームページ◇

<http://www.ne.jp/asahi/satoshin/s/index.htm>

会場案内

★戸塚公会堂

★フォーラム戸塚

（公会堂から橋を渡って歩5分）

【駐車場の用意はありません】

*コインパーク等をご利用ください。

*JR・地下鉄・バスが便利です。



【昼食について】

*各自ご持参ください。（ゴミはお持ち帰りください。）

*戸塚公会堂周辺には飲食店もあります。

分科会について

*分科会々場は、当日配布の討議資料をご覧ください。

*事前申込み人数により部室割りしますので、申込書に希望分科会のNoをご記入下さい。

*第11分科会が午後の学童保育室を兼ねます。

*当日の諸注意・持ち物などがある場合は、研究集会ニュース等でお知らせしますので、ご注意ください。

*当日申込の場合、会場の定員の関係で、ご希望の分科会に参加できない場合があります。

*分科会の追加情報は12月中旬発行の研究集会ニュース3号にも掲載します。

分科会のご案内

第1分科会 国の学童予算がでた！～横浜市はどうなる？～

◎講師：佐藤愛子さん（全国学童保育連絡協議会事務局次長）

今年から横浜市の施策は、国の方針に合わせる方向に大きく舵を切りました。今後の横浜市の学童保育を考えるために、国の制度・予算を知ることの重要性が高まっています。発表された国の来年度予算から何が読み取れるのか。横浜市としてどう改善に向けた取り組みを進めたいのか。一緒に考えていきましょう。

（おすすめ度：はじめての方★★、保護者★★★★★、指導員★★★★★）

第2分科会 あと3年で適正規模に！～分割・移転・耐震問題を考える～

新制度が施行され、2020年から全てのクラブが面積基準を満たした定員での運営を行わなければなりません。市内でも約40%のクラブが基準を満たしておらず、期間内に分割、移転、もしくは定員を超える児童の受け入れないなどの方針を決めなければなりません。

しかし、運営委員会方式、実質保護者会が運営しているクラブが分割、移転を行うのは生半可な事ではありません。いつから計画を立てればいいのか？どうすればいいのか？どんな準備が必要なのか？保護者会で話し合う内容は何か？費用がどのくらいかかるのか？キッズクラブの影響は？

実際に分割・移転を行ったクラブの体験を参考に自分のクラブは今後どうしたら良いか、また市にどんなことを要望として挙げていけばよいか話し合しましょう！

（おすすめ度：はじめての方★★、保護者★★★★★、指導員★★★★★）

第3分科会 魅力満載！やっぱり学童 ～横浜の学童保育が目指すもの～

横浜の学童保育は、保護者と指導員が力を合わせて、子どもたちが健やかに育つ生活の場を作り上げてきました。

そしてこれからも…。しかし！キッズクラブは全小学校で実施、「新型学童」も次々登場。とても気になります。

そんな今、私たちが大切にしてきたこと、大切にしたいことを、私たちの学童保育ならではのブランドにしようプロジェクトがスタート。「プロジェクトメンバー募集してたけど、アレ何？」と、思っていた方も多いのでは？その「よこはまブランド」プロジェクトとのタイアップ分科会です。

保護者も指導員も、ベテランも中堅も新人も、自分のクラブの自慢できることを、自分が保育で大切にしていることを持ち寄って、横浜の子どもたちのために「私たちの学童保育がめざすもの」を分科会でみつけてみませんか。

（おすすめ度：はじめての方★★★★★、保護者★★★★★、指導員★★★★★）

第35回 横浜研究集会 参加申込書

区・クラブ名

区

住所・電話番号
クラブに所属されて
いる方は不要

ふりがな 大人氏名	保	指	分科会 No

ふりがな 子ども氏名	学年 (年齢)	午前 保育室	午後 分科会or保育室

(保・指には○印を、名簿を作成しますので全員の名前をご記入ください)

※特にお子様の名前には必ずふりがなをお書き下さい。

参加費

連協会員大人 1,700円 × _____ 名 一般大人 2,000円 × _____ 名

子ども (小学生) 500円 × _____ 名 合計 _____ 円

市連協領収日 (/)

※幼児の保育料は当日保育受付にてお支払いください。

※1月25日(水)以降のキャンセルによる返金はできません

郵便振替口座(00250-5-18611 加入者名:横浜学童保育連絡協議会)もご利用できます。※手数料はご負担下さい。

◎なるべくクラブ単位で、代金を添えて1月20日(金)までにお申し込み下さい。

◎1月20日までに参加費を入金された方には事前に「受講票」をクラブ宛(個人の方はご自宅)に郵送します。当日は受講票を提示していただくだけです、受付に時間がかかりません。

◎1月21日以降の入金分の受講票は当日受付でお渡しします。

当日支払いもできますが、混雑し時間がかかることもありますので、なるべく事前支払いにご協力ください。

申し込み方法

上の申込用紙にご記入の上、各クラブにお出し下さい。

※クラブに所属していない方は、横浜学童保育連絡協議会事務所に直接FAXで送っていただいても結構です。

(参加費のお支払いは当日でも可能ですが、なるべく郵便振替口座等を利用して事前にお支払い下さい。)

※1月25日(水)以降のキャンセルによる返金はできません。

第4分科会 子どもの遊び・学び・仕事～子どもの手に遊びを取り戻そう～

学童保育の子ども達の生活の中心は遊び！遊びは自由で楽しいものであるべきなのに、子ども達は学校から登所してくるともう疲れていてすぐには遊びが始まらなかったり、鬼ごっこをしていても鬼のなり手がいなくなって遊びが解散してしまったり、指導員が集団からいなくなると散会してしまったりすることがあります。

今子ども達に何が起きているのでしょうか？学童保育の実態を出し合い、その背景を探り、学童保育でどんな支援を指導員が行うべきか、保護者はどんな支援を望んでいるのか考えてみましょう

(おすすめ度：はじめての方★★★、保護者★★★、指導員★★★★★)

第5分科会 「捉え方を変えると子どもは楽になる」 ～子どもが動きやすい言い方を考える～

◎講師：内山義則さん（共進中学校通級指導教室主幹教諭・臨床心理士）

「いうことを聞かない子がいて…」こんな言葉を聞きます。「ほめましょう」と言いますがうまくいっていますか？“言うことをきく、きかない”子どもたちにとって、安心・安全の確保のための行動かもしれません。大人の捉え方を少し変えてみる（リ・フレーム）、子どもが安心と感じられるコミュニケーション（バックトラック）を試してみませんか！コミュニケーションは「話す」よりも「関係を作る」が重要です。児童心理を考え、現場で即実践できるコミュニケーションを学び、いっしょに試してみましょう。

(おすすめ度：はじめての方★★★★★、保護者★★★★★、指導員★★★★★)

第6分科会 『スマホ時代の子どもたち』～その実態と保護者の役割～

◎講師：中島尚樹さん（NPO情報セキュリティフォーラム講師）

生まれた時からインターネットが身近にある現代の子どもたち、「子どものほうが機器の扱いに詳しくて注意できない」…と悩んでいませんか？扱いに詳しくなくても大丈夫！親として、わが子とどう向き合っていくか？

子どもの安全を守るため、最低限 教えておくべきルールとは？ 思春期の健全な発達に悪影響を及ぼさない ネット社会との付き合い方とは？講演とロールプレイで、楽しく学んでみませんか？

(おすすめ度：はじめての方★★★★★、保護者★★★★★、指導員★)

第7分科会 実践検討会

指導員の実践検討会を行います。アドバイザーには昨年同様、日本学童保育士協会の福田敦志先生（大阪教育大学）をお呼びします。

少人数のグループ分けをして、「レポーターが参加者に聞いてみたい内容」で深く掘り下げた実践検討会を行います。

参加者一人ひとりも、これからどんな保育をしていけばよいのかを掴める実践検討会です。

運営指針にも、大事な研修の一つとして位置付けられている「実践検討」、参加してレポートを深く読み込むことの大切さを体験しませんか？

(おすすめ度：はじめての方★★★、保護者★、指導員★★★★★)

第8分科会 映画『みんなの学校』上映会～障がいへの理解を深める～

例年と異なり、今回は「みんなの学校」の上映会（2時間弱）と感想や意見交換の時間を設定します。大阪市立大空小学校を密着取材したドキュメンタリー、日々生まれかわるよう育てていく子どもたちの奇跡の瞬間、共に歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、喜びがそのままに映し出され、保護者にも指導員にも子どもたちにも生きて講義となって迫ってくるはずです。（「みんなの学校」は平成25年文化庁芸術祭大賞受賞）

驚いた！ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、大胆に惜しみもなく躍動している。人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。学校と教育の未来に、希望が湧く映画である。 尾木直樹（尾木ママ・教育評論家、法政大学教授）

（おすすめ度：はじめての方★★★★★、保護者★★★★★、指導員★★★★）

第9分科会 父母どうしがつながる保護者会

保護者会って本当に必要なの？
保育料を払ってまで活動する意味は？
こんな疑問を抱えながら、保護者会に参加するって
楽しくないですね。
この分科会では、
保護者会の役割とその大切さや必要性を確かめ合いながら
少しでも楽しく保護者会を実践できるように、
悩みを出し合いながら、交流しましょう。

（おすすめ度：はじめての方★★★★★、保護者★★★★★、指導員★★★★）

第10分科会 サトシンさんとともに

全体会で講演していただく「サトシン」さんを囲んで、全体会では読み切れなかった絵本、語り漏れた想いを語っていただき、サトシンワールドにどっぷりと浸かりましょう！サトシンさん発案の「おてて絵本」も体験できます！

（おすすめ度：はじめての方★★★★★、保護者★★★★★、指導員★★★★★）

第11分科会 プレイランド★2017 ～作って動いてあそんじゃおう！～

今年は身近なもので出来る工作遊びと体を動かすルール遊びを企画しました。
みんなで楽しめるので、初めて会う人とも仲良くなれますよ♪
プログラムは当日のお楽しみ☆大人も子どももいっぱい遊びましょう！

◎午後の学童保育もかねています。

◎定員は50名程度の予定です。

◎当日は動きやすい＆汚れても構わない服でいらしてください。